

さいがい

かんが

災害がおこったときのことを考えてみましょう

さいがい

たいおう

災害への対応ハンドブック

ちてき しょう

しゃ む

(知的障がい者向け)

おお じしん たいふう

このハンドブックは、あなたが大きな地震や台風などの

さいがい

お つ み まも

災害がおこったときに、あわてず、落ち着いて身を守り、

ひなん

避難ができるようにまとめたものです。

かぞく しえんしゃ かた いっしょ

かつよう

ご家族や支援者の方も一緒にこのハンドブックを活用し、

さいがい

と く

できるところから災害へのそなえに取り組んでください。



もくじ

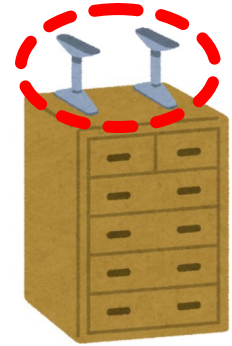
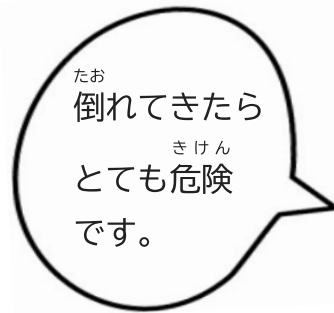
I	<small>ひ</small> 日 <small>じゅんび</small> ごろからの準備	1
1	<small>いえ なか あんぜんかくほ</small> 家の中の安全確保 (おもに地震へのそなえ)	
2	<small>ひなん ももの</small> 避難するときの持ち物 (地震のとき)	2
3	<small>ひなんばしょ ひなん</small> 避難場所や避難のときに使う道の確認	4
4	<small>かぞくいがい たす</small> 家族以外の助けてくれる人を決めておく	8
5	<small>ひなんこうどうようしえんしゃ</small> 避難行動要支援者マップへの登録	
II	<small>じしん</small> 地震がおこったら	9
1	<small>ひとり いえ</small> 1人で家にいたら	
2	<small>ひとり がいしゅつ</small> 1人で外出していたら	11
III	<small>ふうすいがい</small> 風水害がおこったら	13
1	<small>ひなん ももの</small> 避難するときの持ち物	
2	<small>ひなんこうどう はんだん</small> 避難行動の判断	15
3	<small>がたふうすいがいひなんばしょ</small> バリアフリー型風水害避難場所	16
4	<small>ふうすいがい</small> 風水害のときのタイムライン (行動計画)	17
IV	<small>じょうほう</small> あなたについての情報	20
V	<small>ちてきしょう</small> 知的障がいについて <small>しえんしゃ</small> ー支援者のかたへー	22
○	<small>さいがいようでんごん</small> 災害用伝言ダイヤル (171) について	23
○	コミュニケーションボード	24

I ひ じゅんび 日ごろからの準備

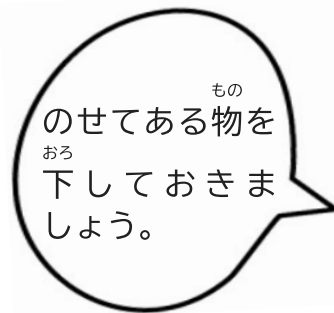
1 いえ なか あんぜんかくほ じしん 家の中の安全確保（おもに地震へのそなえ）

とだな
たんすや戸棚などは、たおれない
よてい
ように固定します

ところ
また、じゃまにならない所に
お
置きます



たな うえ おも
棚の上などに重いものを
お
置かないようにしましょう

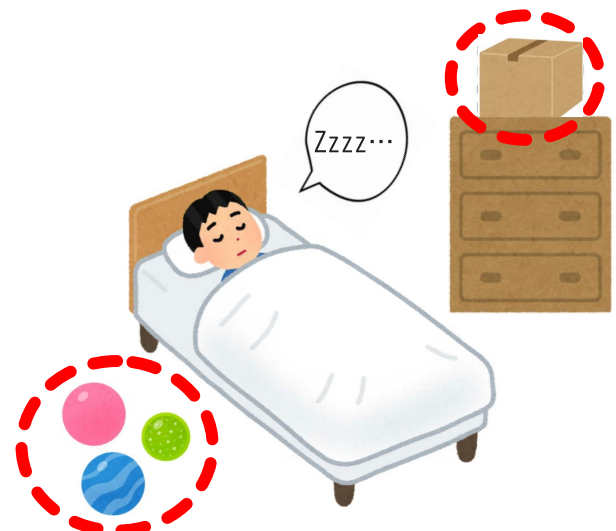


へ や かたづ つうろ もの
部屋を片付けて、通路に物を
お
置かないようにしましょう



ね ばしょ あんぜん かくにん
寝る場所の安全を確認します

- お 落ちてる物はないですか？
- もの つまづくものはないですか？



2 避難するときの持ち物（地震のとき）

ひじょうも だ ぶくろ

ようい














非常持ち出し袋（リュックサック）の用意をしましょう






かぞく しえん ひと いっしょ じゅんび

家族や支援の人と一緒に準備しましょう

ひじょうも だ ぶくろ い

非常持ち出し袋に入れるもの

<input type="checkbox"/>	たべもの おかし（2～3食分） <small>しよくぶん</small>	
<input type="checkbox"/>	のみ水 （500mlのペットボトルを2～3本） <small>みず</small>	
<input type="checkbox"/>	いつものお薬（3日分） <small>くすり かぶん</small>	
<input type="checkbox"/>	着替え マスク タオル <small>きが</small>	
<input type="checkbox"/>	障害者手帳のコピー、健康保険証のコピー <small>しょうがいしゃてちょう けんこうほけんしょう</small>	
<input type="checkbox"/>	お薬手帳、処方せんのコピー <small>くすりてちょう しょほう</small>	
<input type="checkbox"/>	お金（小銭も） <small>かね こぜに</small>	
<input type="checkbox"/>	ティッシュペーパー トイレットペーパー ウエットティッシュ	
<input type="checkbox"/>	歯みがき（水なしで使えるもの） ガム <small>は みず つか</small>	
<input type="checkbox"/>	懐中電灯 <small>かいちゅうでんとう</small>	
<input type="checkbox"/>	ビニールぶくろ （ごみ、汚れ物、その他用） <small>よごもの たよう</small>	
<input type="checkbox"/>	体温計 <small>たいおんけい</small>	
<input type="checkbox"/>	このハンドブック 	
<input type="checkbox"/>	気持ちを落ち着かせるもの <small>きもち おつ</small>	
<input type="checkbox"/>		

ひなん み 避難するときに身につけるもの		
<input type="checkbox"/>	うんどう あんぜん 運動ぐつ や 安全ぐつ (あるきやすく、底が厚いくつ) <small>そこ あつ</small>	
<input type="checkbox"/>	ぐんて てぶくろ 軍手やじょうぶな手袋	
<input type="checkbox"/>	ぼうさい ヘルメットや防災ずきん	
<input type="checkbox"/>	うわぎ じょうぶな上着 (けがをしないためのもの)	
<input type="checkbox"/>	たす よ ふえ (助けを呼ぶためのもの)	
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		

◎ 『非常持ち出し袋』は、いつでも持ち出せるところにおいておきましょう。

◎ 袋には、名前、住所、連絡先を書いておきましょう。

◎ 『避難するときに身につけるもの』は、

非常持ち出し袋の近くにおいておきましょう。



3 避難場所や避難のときに使う道の確認

いちじひなんばしょ こういきひなんばしょ じしん

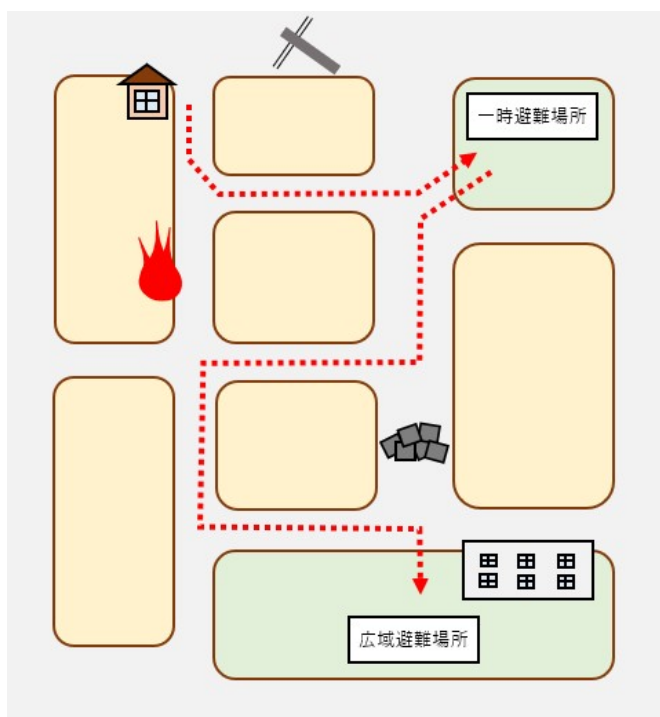
(1) 一時避難場所と広域避難場所（おもに地震のとき）

◎あなたが避難する『一時避難場所』と『広域避難場所』の場所
かくにん
を確認しましょう。

◎『一時避難場所』は、災害が起こった時、しばらくの間、身を
まも ひなん ばしょ みじか あいだ
守るために避難する場所です。ここにいるのは短い間です。

◎『広域避難場所』は、自宅に被害があった人などが避難する場所
こういきひなんばしょ じたく ひがい ひと ひなん ばしょ
で、何日間かすごすことができる場所です。

◎あなたが避難する『一時避難場所』と『広域避難場所』の名前
ひなん いちじひなんばしょ こういきひなんばしょ なまえ
と地図を次のページにかいておきましょう。



いちじひなんばしょ 一時避難場所	
こういきひなんばしょ 広域避難場所	

※ いちじひなんばしょ ばしょ じちかい
一時避難場所などの場所がわからないときは、自治会の
ひと しえん ひと き かくにん
人や支援の人などに聞いて確認しましょう。

ち ず じたく みちじゆん
地図（自宅からの道順もかいておきましょう）



(2) 避難ルートは複数考えておく

さいがい お ふくすうかなが
災害が起こると、道沿いの建物や塀が倒れていたりして
どうろ
道路がふさがれているかもしれません。

ひなん
避難するルートは1つだけで

なく、もう1つ考えて
おきましょう。



あぶないところは？

(3) 避難場所まで避難する練習をしておく

ひなんばしょ ひなん れんしゅう
ふだんから避難場所まで避難する練習をしておけば、
いざというときにあわてずに避難できます。

とちゅう きけん ばしょ
また、途中に危険な場所があるかもしれません。

れんしゅう とき かくにん
練習の時に確認しておきましょう。



ぼうさいさんぽ ♪

(4) 1人のときはどうするか、あらかじめ決めておく

さいがい お かぞく しえん ひと
災害が起こったときに、家族や支援の人がそばにいるとは

かぎ ひとり にげ
限りません。1人のときはどのように逃げたらよいか、

かぞく しえん ひと そうだん
家族や支援の人と相談し、

き
決めておきましょう。



さいがい お ひとり
災害が起こったときに、1人だったらどうする？

かぞく しえん ひと き か
家族や支援の人と決めたことを書いておきましょう。

《1人で家にいるとき》

-
-
-

《1人で外出しているとき》

-
-
-

ひごろ ちいき ぼうさいくんれん さんか (5) 日頃から地域の防災訓練に参加する

ちいき じちかい ぼうさいくんれん おこな
地域の自治会などでは、防災訓練を行っています。

くんれん せっきょくてき さんか ちいき ひと し
訓練に積極的に参加して、地域の人にあなたのことを知って
もらいましょう。

くんれん じっさい いちじひなんぼしよ こういきひなんぼしよ おこな
また、訓練は、実際に一時避難場所や広域避難場所で行う
ひなんぼしよ ふんいき し
ので、避難場所の雰囲気も知ることができます。



4 家族以外の助けてくれる人を決めておく

あなたが1人で家にいるとき、災害がおこっても、家族や支援の人がすぐにあなたのところへ来ることができるかはわかりません。

ご近所の方、自治会の方、親戚の方、お友達など、家族や支援の人がいないときにあなたを助けてくれる人を見つけておきましょう。

特に、近所の住民の方とは、日頃からあいさつをして、あなたのことを知ってもらいましょう。

《あなたを助けてくれる人》



なまえ お名前	じゅうしょ ご住所	れんらくさき 連絡先

5 避難行動要支援者マップへの登録

- 市では、災害の時の避難に支援が必要な障がい者などを把握し、支援に役立てるために、名簿をつくっています。
- 名簿は、各地区の自治会長と民生委員にお渡ししています。
- 避難行動要支援者マップへの登録をお願いします。
- 詳しくは、障がい福祉課(連絡先は裏表紙)に聞いてください。

II 地震がおこったら

1 1人で家にいたら・・・

① あなたの体を守る

テーブルやつくえの下にかくれたり、防災ずきんやヘルメット、ふとんやクッションなどで頭や体を守ります



② 家の中の火を消す

地震のゆれが収まったら、ストーブやガスコンロなどのスイッチを切り、火を消します



③ 家族や支援の人を待つ

家族や支援の人が来たら、一緒に行動します
来なかったら、8ページに書いてある「あなたを助けてくれる人」に連絡します



ひじょうも だ ぶくろ も
④ 非常持ち出し 袋 を持つ

かぞく しえん ひと こ
家族や支援の人が来なかったら、

ひじょうも だ ぶくろ も いちじひなんばしょ
非常持ち出し 袋 を持ち、一時避難場所に

ひなん
避難します



まわ ひと たす もと
⑤ 周りの人に助けを求める

このハンドブックやヘルプマーク・ヘルプカードなどを周りの人

み かぞく しえん ひと れんらく たす
に見せて、家族や支援の人と連絡がとれるよう、助けてもらいます



× モ

2 1人で外出していたら・・・

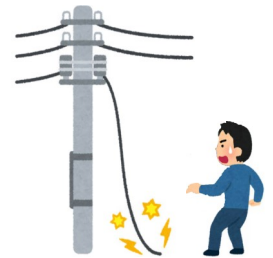
① あなたの体を守る

からだ まも
かばんやリュックサックなどの持ち物で頭や体
まも
を守ります



② 危ない場所からはなれる

あぶ ばしょ
でんちゆう き でんせん じどうはんばいき べい
電柱や切れた電線、自動販売機、ブロック塀など
はな
から離れます



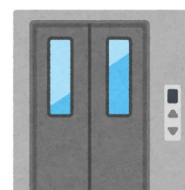
③ 電車やバスにのっていたら

でんしゃ
えきいん じょうむいん たす もと
駅員さんや乗務員さんに助けを求めます
たす もと しょうがいしゃてちゆう
助けを求めるときは、障害者手帳や
み
ヘルプマーク・ヘルプカードを見せます



④ 周りの人の指示に従う

まわ ひと し じ したが
てんいん じゅうぎょういん ひと し じ したが
店員さんや従業員の人々の指示に従いましょうエレベーターや
つか
エスカレーターは使いません



⑤ ちか だれ 近くに誰もいなかったら

ちか だれ かぞく しえん 近くに誰もいないときは、家族や支援

ひと き の人と決めたことをします

か かくにん 7ページに書いたことを確認します



⑥ まわ ひと たす もと 周りの人に助けを求める

ひと さが しょうがいしゃてちょう 人を探して、障害者手帳や

ヘルプマーク・ヘルプカード

み たす を見せて助けてもらいます

した え つか 下の絵を使うこともできます



こま たす 困っています。助けてください。





















コメント

Ⅲ 風水害がおこったら

ひなん も もの

1 避難するときの持ち物

ひじょうも だ ぶくろ い 非常持ち出し袋に入れるもの		
<input type="checkbox"/>	たべもの おかし (2~3食分) <small>しょくぶん</small>	
<input type="checkbox"/>	のみ水 (500mlのペットボトルを2~3本) <small>ほん</small>	
<input type="checkbox"/>	いつものお薬 (3日分) <small>くすり かばん</small>	
<input type="checkbox"/>	着替え マスク タオル <small>きが</small>	
<input type="checkbox"/>	障害者手帳のコピー、健康保険証のコピー <small>しょうがいしゃてちょう けんこうほけんしょう</small>	
<input type="checkbox"/>	お薬手帳、処方せんのコピー <small>くすりてちょう しょほう</small>	
<input type="checkbox"/>	お金 (小銭も) <small>かね こぜに</small>	
<input type="checkbox"/>	ティッシュペーパー トイレットペーパー ウエットティッシュ	
<input type="checkbox"/>	懐中電灯 <small>かいちゅうでんとう</small>	
<input type="checkbox"/>	毛布 タオルケット <small>もうふ</small>	
<input type="checkbox"/>	体温計 <small>たいおんけい</small>	
<input type="checkbox"/>	ビニールぶくろ (ごみ、汚れ物、その他用) <small>よごもの たよう</small>	
<input type="checkbox"/>	このハンドブック	
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		

ひなん み 避難するとき ^に 身につけるもの		
<input type="checkbox"/>	あんぜん 安全ぐつ ながぐつ ぼうすいせい (防水性のある、あるきやすい くつ)	
<input type="checkbox"/>	ぐんて てぶくろ 軍手やじょうぶな手袋	
<input type="checkbox"/>	ヘルメット	
<input type="checkbox"/>	ふえ (たす よ 助けを呼ぶためのもの)	
<input type="checkbox"/>	あまぐ あま 雨具 (雨がっぱ かさ など)	
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		

◎『非常持ち出し袋』は、いつでも持ち出せるところに
おいておきましょう。

◎袋には、名前、住所、連絡先を書いておきましょう。

◎『避難するとき^に身につけるもの』は、非常持ち出し袋の
近くにおいておきましょう。

2 ひなんこうどう はんだん 避難行動の判断

ひなんこうどうはんでい (1) 避難行動判定フロー

たいふう ごうう としき じたく きけん たし
台風や豪雨の時に、あなたの自宅が危険かどうか確かめて、
ひなんこうどう かくにん
避難行動を確認しましょう。

ハザードマップいえであなたの家かくにんがどこにあるのか確認します。

いえ 家の場所には、色いろが塗ぬられていますか？

はい

いいえ

げんそく じたく そと ひなん
原則として、**自宅の外に避難**します。
ただし、しんすい 浸水の危険があっても、しんすい 浸水する
ふか たか ばあい しんすい
深さより高いところにいる場合や浸水して
みず ひ がまん ばあい じたく
も水が引くまで我慢できる場合は、自宅で
あんぜん かくほ
安全を確保します。

げんそく じたく ない あんぜん かくほ
原則として、**自宅内で安全を確保**します。
ただし、自宅が周りより低い場合や崖のそ
ばあい じたく そと ひなん
ばなどにある場合は、自宅の外に避難しま
す。

じたく まわ ひく ばあい
自宅が周りより低い場合や
がけ ばあい
崖のそばなどにある場合

ひなん じかん
避難に時間がかかりますか？

はい

いいえ

あんぜん ばしよ す しん ちじん いえ
安全な場所に住んでいる親せきや知人の家ひなんに
避難できますか？

あんぜん ばしよ す しん ちじん いえ
安全な場所に住んでいる親せきや知人の家ひなんに
避難できますか？

はい

いいえ

はい

いいえ

けいかい
警戒レベル3が
あんぜん しん
たら、**安全な親せ**
ちじん いえ
きや知人の家
ひなん
に避難します。

けいかい
警戒レベル3が
ふうすい がい ひなん
たら、**風水害避難**
ばしよ など ひなん
場所等に避難しま
す。

けいかい
警戒レベル4が
あんぜん しん
たら、**安全な親せ**
ちじん いえ
きや知人の家
ひなん
に避難します。

けいかい
警戒レベル4が
ふうすい がい ひなん ばしよ
たら、**風水害避難場所**
など ひなん
等に避難します。

※ ハザードマップは、おだわらし 小田原市ホームページで確認できます。

⇒ <https://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/disaster/disaster/nature/damagefrom/floodmap.html>

(2) 警戒レベルと避難行動、各種情報との関係

風水害のときには、注意報や警報などのほか、避難についての情報も出されます。テレビやラジオ、防災無線の放送などに注意して、避難行動をとれるようにします

警戒レベル	あなたの避難行動	避難情報、 防災気象情報
警戒レベル1	災害への心構えを高めめます	早期注意情報 など
警戒レベル2	避難に備えて、避難場所や 持ち物などの確認をしましょう	大雨注意報 洪水注意報 など
警戒レベル3	障がいのある方は避難を開始 します	避難準備・高齢者等 避難開始 洪水警報 など
警戒レベル4	すぐに避難します 避難場所への道が危険な場合 は、自宅や近所の安全な場所に 避難します	避勧難告 避難指示 氾濫危険情報 など
警戒レベル5	もう災害が起っています なるべく自宅内の安全な場所に いてください	災害発生情報 大雨特別警報 など

◎あなたの家が、川があふれて浸水する心配のある場所にあったり、
いえ かわ しんすい しんぱい ばしよ
やま しんぱい ばしよ ばあい ふうすいがいひなんばしよ
 山がくずれる心配がある場所にある場合は、『風水害避難場所』や
どしゃさいがいひなんばしよ ひなん
 『土砂災害避難場所』に避難します

◎あなたが避難する『風水害避難場所』と『土砂災害避難場所』の
ひなん ふうすいがいひなんばしよ どしゃさいがいひなんばしよ
なまえ ちず
 名前と地図をかいておきましょう

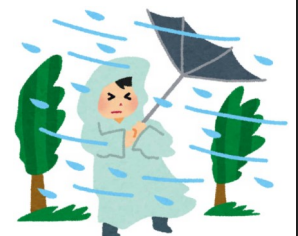
◎風水害避難場所などの場所がわからないときは、自治会の人や
ふうすいがいひなんばしよ ばしよ じちかい ひと
しえん ひと き かくにん
 支援の人などに聞いて確認しましょう

自宅の中で避難（自宅が安全な場所にある場合）
じたく なか ひなん じたく あんぜん ばしよ ばあい

自宅の外に避難（下にどこに避難するか書きます ↓）
じたく そと ひなん した ひなん か

<small>ふうすいがいひなんばしよ</small> 風水害避難場所	
<small>どしゃさいがいひなんばしよ</small> 土砂災害避難場所	

地図



3 バリアフリー型風水害避難場所

おだわらし ふうすいがい しんすい たてもの うえ かい
小田原市では、風水害のとき、浸水をさけて建物の上の階に

じぶんひとり に ひと
自分一人で逃げるできない人のために、「バリアフリー

がたふうすいがいひなんばしよ かいせつ
型風水害避難場所」を開設します。

がたふうすいがいひなんばしよ つぎ ばしよ かいせつ
バリアフリー型風水害避難場所は、次の場所に開設します。

ちく 地区	ひなんばしよ なまえ 避難場所の名前	しょざいち 所在地
せん とう 川 東	せんとう 川東タウンセンターマロニエ	なかざと 中里273-6
かわにしきた 川西北	じょうほく 城北タウンセンターいずみ	いいだおか 飯田岡382-2
かわにしみなみ 川西南	しみんこうりゅう う め こ 市民交流センターUMECO	さかえちよう 栄町1-1-27

※ 令和2年10月 現在

※ がたふうすいがいひなんばしよ つか ひと
バリアフリー型風水害避難場所を使うことができる人は、
じぶんひとり たてもの うえ かい に ひと
自分一人で建物の上の階に逃げるできない人とその
かいご ひと いがい じりき うえ かい に
介護をする人です。これ以外の**自力で上の階に逃げる**ことが
ひと つか ちゅうい
できる人は使うことができませんので、注意してください。

4 風水害のときのタイムライン（行動計画）

ふうすいがい

『タイムライン』は、風水害のときにあわてないように、あらかじめ、
あなたがとる行動を計画するためのものです

ひなんこうどうはんてい

したが

こうどう

15ページの避難行動判定に従い、行動を書いてみましょう

じかん 時間	けいかい 警戒 レベル	ひなんじょうほう 避難情報	ひつよう じょうほう 必要な情報					こうどう あなたの行動
			◎ おおあめ 大雨	◎ きょうふう 強風	◎ たかしお 高潮	◎ はんらん 氾濫	◎ どしゃ 土砂	
にち 3~5日 まえ 前	けいかい 警戒 レベル1		◎ おおあめ 大雨	◎ きょうふう 強風	◎ たかしお 高潮	◎ はんらん 氾濫	◎ どしゃ 土砂	
	けいかい 警戒 レベル2		注意報 ちゅういほう	注意報 ちゅういほう	注意報 ちゅういほう	注意情報 ちゅういじょうほう		
	けいかい 警戒 レベル3	<ul style="list-style-type: none"> こうれいしゃとう ・高齢者等 ひなんかいし 避難開始 ひなんじゅんび ・避難準備 	警報 けいほう	暴風警報 ぼうふうけいほう	警報 けいほう	警戒情報 けいかいじょうほう	警戒情報 けいほう	
	けいかい 警戒 レベル4	<ul style="list-style-type: none"> ひなんかんこく ・避難勧告 ひなんしじ ・避難指示 	警報 けいほう		危険情報 きげんじょうほう	警戒情報 けいかいじょうほう		
じかん 0時間	けいかい 警戒 レベル5	さいがいはっせいじょうほう 災害発生情報	特別警報 とくべつけいほう	特別警報 とくべつけいほう	発生情報 はっせいじょうほう	特別警報 とくべつけいほう		

IV あなたについての情報

きそじょうほう
基礎情報

ふりがな			せいねんがっぴ 生年月日			
なまえ 名前			せいべつ 性別	けつえきがた 血液型		
じゅうしょ 住所						
しょうがいしゃてちよう 障害者手帳	しんたい 身体	<input type="radio"/>	りょういく 療育	<input type="radio"/>	せいしん 精神	<input type="radio"/>
しょうとうきゆう 障がいの等級	きゆう 級				きゆう 級	
しょうないよう 障がいの内容						

かぞく じょうほう
家族の情報

しめい 氏名	ぞくがら 続柄	れんらくさき けいたいでんわ 連絡先(携帯電話)	た その他

いりよう ふくし じょうほう
医療・福祉の情報

くすり なまえ いつもの薬の名前	こうう なに き くすり 効能(何に効く薬か)		ふくようとう ひんど 服用等の頻度	
い かかりつけ医	びょういんめい 病院名	しんりょうか 診療科	びょうき ないよう 病気などの内容	
りよう ふくし 利用している福祉サービス	しゅるい サービスの種類		れんらくさき 連絡先	
そうだんしえんじぎょうしょ 相談支援事業所	そうだんしえんせんもんいん 相談支援専門員			
れんごうじちかい 連合自治会	たんいじちかい 単位自治会		みかにゆう 未加入	<input type="radio"/>

× 毛

V 知的障がいについて — 支援者のかたへ —

1 「知的障がい」について

「知的障がい」は、論理的な思考や問題を解決する能力などの知的機能の発達の遅れにより、社会生活への適応が難しくなる障がいです。

2 主な特徴とサポートする時のポイント

○軽度の障がいの場合は、外見や少し話をしただけでは、障がいがあることがわかりません。



●障がいがあっても、成人している人に対しては、子ども扱いをせず、一人の大人として接してください。

○複雑な話や抽象的な話を理解することが難しい場合があります。
○漢字の読み書きや計算が苦手な人がいます。



●説明する時は、平仮名や振り仮名、絵や図を使って具体的に説明してください。

○自分の意見を言うことが苦手な人がいます。
○理解していなくてももうなづいてしまう人がいます。



●会話の時は、本人が理解できるまで、ゆっくり、はっきり、丁寧に、普通の声の大きさを、繰り返して話してください。

○不安から、大声や奇声を発してしまう人がいます。



●叱らずに、やさしく接し、気持ちを落ち着かせてください。

○ 災害用伝言ダイヤル（171）について

さいがいようでんごん

災害用伝言ダイヤル（171）

さいがいようでんごん じしん さいがい

- ・災害用伝言ダイヤルは、地震などの災害がおこることにより、

じしん ひがい ちいき でんわ しゅうちゅう

地震で被害があった地域への電話などが集中し、つながりにくく

つか こえ でんごんばん

なったときに使えるようになる「声の伝言板」です。

そうさ てじゅん つぎ

- ・操作の手順は、次のとおりです。

① 「171」をダイヤルします

ろくおん さいせい

② 録音または再生をえらびます

じたく でんわばんごう れんらく でんわばんごう

③ 自宅の電話番号または連絡したい人の電話番号をダイヤル

ひがい ちいきない かぎ

します（どちらも被害があった地域内に限ります）

あんない したが でんごん ろくおん あいて

④ 案内に従い、伝言したいことを録音したり、相手の

さいせい

メッセージを再生します

そうさ しかた たす

- ・操作の仕方がわからないときは、8ページのあなたを助けてくれる

ひと しいん ひなんばしよ ねが そうさ

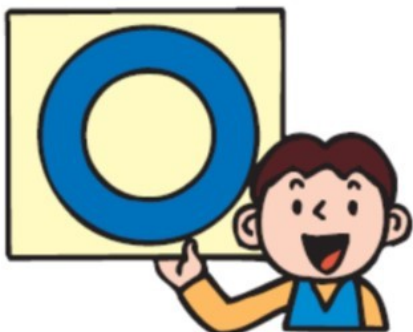
人や支援の人、避難場所のスタッフなどをお願いして、操作を

てつだ

手伝ってもらいましょう。

○ コミュニケーションボード

はい



いいえ



いたい



たすけて



わからない



ほしい



のみたい



たべたい



ありがとう



やめて



なまえ



じゅうしょ



でんわを

かけて
ください



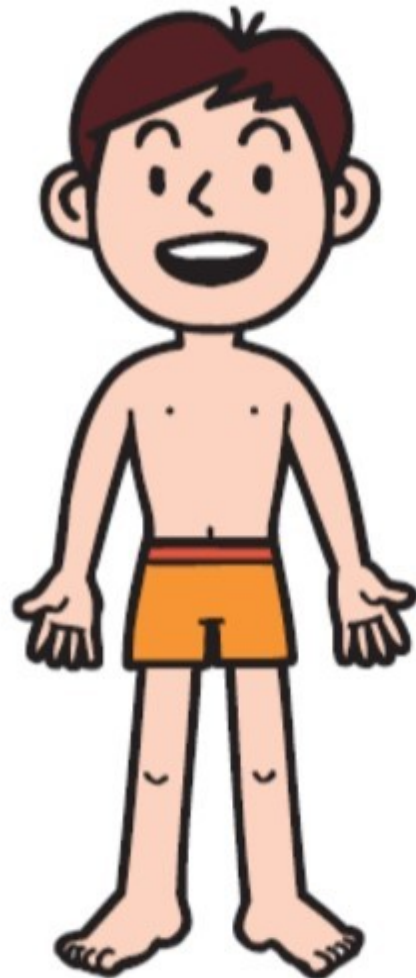
トイレ



くすり



からだのどこ？



おとうさん



おかあさん



はいりよ
わたしが配慮してほしいこと

災害への対応ハンドブック（知的障がい者向け）

令和2年10月

小田原市 福祉健康部 障がい福祉課

TEL 0465(33)1446 / FAX 0465(33)1317

E-Mail shofuku@city.odawara.kanagawa.jp